



朝夕はめっきり涼しくなり、田んぼの稲穂も頭をたれはじめ、実りの秋を感じる時期となりました。今月のカモシカ通信は、上村小学校の児童の皆さんが作ったベンチの話題と南信濃和田のお祭りについて紹介します。また、今進めている工事については、上村地区のツベタ沢砂防堰堤工事用道路工事について紹介します。

7月5日に催された現場見学会の時に、コンクリート打設体験として、上村小学校の児童の皆さんが、スコップやコンクリート振動機を使ってベンチ2基を作りました。モルタルが跳ねて靴に付けてしまうこともあり、少し大変でしたが、最後まで出来ました。

9月6日に小学校の校庭へベンチを据付けました。みんなで座りごちを確かめ、なかなかのでき上がりに感動しました。桜の咲く時期になったら、となりの保育園児と一緒に給食を食べる予定です。



来年のお花見が楽しみ...



御射山祭りは、和田と南和田の氏神である諏訪神社の祭礼です。以前は新暦の8月26日、27日の両日が祭日でしたが、現在では8月の第4土曜日に行われます。初日の宵祭りでは、午後6時頃から気負いが始まります。子供や若者たちが神輿を担ぎ、中学校を出発して和田商店街を諏訪神社へと向かって練り歩きます。その夜は遠山谷の空いっぱいに大きな花火が広がり、轟音が山にこだまして響きます。



「平成24年度天竜川水系ツベタ沢砂防堰堤工事用道路工事」をご紹介します

場所	飯田市上村下中郷	
工期	平成25年3月8日～平成27年3月25日	
概要	砂防土工	掘削・残土処理工 4,320m ³
	アンカー工	40本
流路	流路護岸工	1式
	床固工	1式
道路改良(新規)	道路土工	掘削・盛土 1,860m ³
	擁壁工	1式
	石・ブロック工	206m ²
	排水構造物工	1式
	舗装工	1198m ²
	橋台工	1式
	床版工	1式
	仮設工	1式

施工業者 北沢建設株式会社
 現場代理人 増田健治

平成22年7月14日、15日に集中的に降り続いた大雨により、道路が寸断されたり住宅が被害を受けるなどの災害が発生しました。今回の工事は、このような災害を防ぐために砂防堰堤を作るものです。現在の道路では道幅が狭いため道路を拡幅し、橋梁も新しく造り替えます。

巨石が点在するツベタ沢

拡幅道路のブロック積



「人と暮らしの伊那谷遺産」をご紹介します

<お問い合わせ先>
 天竜川上流河川事務所 砂防調査課
 (TEL.0265-81-6417)

◎NO.8 三六災最高水位標(さぶろくさいさいこうすいひょう) 所在地:飯田市川路



▲三六災最高水位標



▲建立当時の様子を表す石碑



(国土地理院の地形データ2,500(地形図集)を参照)

詳細な情報は下記をご覧ください

三六災害時の天竜川の最高水位を表す標柱です。建立当時はJR飯田線旧川路駅前に建っていましたが、2002(平成14)年、治水事業が完了した折りに、石柱の浸水位線が示す標高376.8mの位置に移転されました。水位標は「天竜川総合学習館がわらんべ」の前で、子供たちに豪雨災害の恐ろしさを伝えています。

